



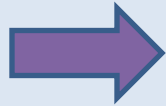
## 平成22年度診療報酬の 改定で外科の手技料が 大幅にアップとなりました！

去る2月12日に中医協総会が開催され、今春の診療報酬改定が答申されました。今回の改定では10年ぶりのプラス改定となりました。

NPO法人日本から外科医がいなくなることを憂い行動する会ではこの半年間活動の3本柱の一つである“行政対応”に注力し、当会副理事長北島政樹先生、日本外科学会理事長里見進先生、日本外科学会会頭中尾昭公先生、外保連会長山口俊晴先生他、多くの方々のご協力を賜り、新政権の要人の方々、厚生労働省の方々を始め働きかけるべき人々には、可能な限り面談を申し入れ、嘆願し、要望書を提出するといった地道な活動を続けて参りました。今回の結果は外科医の労働環境の改善、並びに待遇向上に貢献できたと自負しております。引き続きご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

理事長 松本 晃

全体改定率 +0.19%(約700億円)



## 10年ぶりのネットプラス改定

診療報酬(本体) + 1.55%(約5,700億円)

医科 + 1.74%(約4,800億円)

入院 + 3.03%(約4,400億円)

外来 + 0.31%(約400億円)

### 社会保険審議会の「基本方針」

1. 重点課題
  - \* 病院勤務医の負担軽減
  - \* 救急・産科・小児・外科等の医療再建
2. 4つの視点 充実が求められる領域の評価など
3. 後期高齢者という年齢に着目した診療報酬体系の廃止

## 重点課題への対応

- \* **手術料の引き上げ**、小児に対する手術評価の引き上げ
- \* 救命救急センター、二次救急医療機関の評価
- \* ハイリスク妊婦管理の充実、ハイリスク新生児に対する集中治療の評価
- \* 医師事務作業補助体制加算の評価の充実、他職種からなるチーム医療の評価

## 外保連試案を活用した手術料の引き上げ

- \* 主として病院で実施している**難易度が高く人手を要する手術**について、**現行点数を30%－50%増**とすることを目安とし脳動脈瘤頸部クリッピング、大動脈瘤切除術等約1,800項目のうちの約半数程度を増点

## 新規医療技術の保険導入

先進医療専門家会議および医療技術評価分科会における検討結果を踏まえ、新規施術の保険導入を行う。腹腔鏡下肝部胆管癌切除術及びバイパス術を併用した脳動脈瘤手術など約80項目の新規手術を保険導入

# 医科診療報酬点数表の一例

旧区分番号		新手術項目名	点数			上昇率	新区分番号
			改正前		改正後		
K082		<b>人工関節置換術</b>					K082
	1	肩、股、膝	22,300	⇒	<b>28,990</b>	<b>+30%</b>	1
	2	胸鎖、肘、手、足	17,500	⇒	<b>21,700</b>	<b>+24%</b>	2
	3	肩鎖、指(手、足)	7,880	⇒	<b>10,240</b>	<b>+30%</b>	3
K142-2		<b>脊椎側彎症手術</b>	34,800	⇒	-		K142-2
		固定術	-	⇒	<b>37,420</b>		K142-2 1
		矯正術		⇒			K142-2 2
		初回挿入		⇒	<b>112,260</b>		イ
		交換術		⇒	<b>37,420</b>		ロ
		伸展術		⇒	<b>20,540</b>		ハ
K154		<b>機能的定位脳手術</b>					K154
	1	片側の場合	26,300	⇒	<b>39,450</b>	<b>+50%</b>	
	2	両側の場合	35,000	⇒	<b>52,500</b>	<b>+50%</b>	
K177		<b>脳動脈瘤頸部クリッピング</b>					K177
	1	1箇所	72,000	⇒	<b>103,710</b>	<b>+44%</b>	1
	2	2箇所以上	85,600	⇒	<b>128,400</b>	<b>+50%</b>	2
K511		<b>肺切除術</b>					K511
	1	楔状部分切除	18,000	⇒	<b>18,090</b>	<b>+0%</b>	1
	2	区域切除(1肺葉に満たないもの)	35,900	⇒	<b>53,850</b>	<b>+50%</b>	2
	3	肺葉切除	35,800	⇒	<b>53,700</b>	<b>+50%</b>	3
	4	複合切除(1肺葉を超えるもの)	32,700	⇒	<b>55,050</b>	<b>+68%</b>	4
	5	1側肺全摘	37,600	⇒	<b>56,400</b>	<b>+50%</b>	5
	6	気管支形成を伴う肺切除	43,500	⇒	<b>65,260</b>	<b>+50%</b>	6
K513		<b>胸腔鏡下肺切除術</b>	37,500	⇒	<b>56,250</b>	<b>+50%</b>	K513
K513-2		胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術	37,500	⇒	<b>56,250</b>	<b>+50%</b>	K513-2
K513-3		胸腔鏡下良性胸壁腫瘍手術	37,500	⇒	<b>56,250</b>	<b>+50%</b>	K513-3
K513-4		胸腔鏡下肺縫縮術	37,500	⇒	<b>56,250</b>	<b>+50%</b>	K513-4

# 医科診療報酬点数表の一例

旧区分番号		新手術項目名	点数			上昇率	新区分番号
			改正前		改正後		
K514		<b>肺悪性腫瘍手術</b>					K514
	1	肺葉切除又はこれに満たないもの	36,900	⇒	<b>55,350</b>	<b>+50%</b>	1
	2	1側肺全摘又は1肺葉を超えるもの	41,000	⇒	<b>61,500</b>	<b>+50%</b>	2
	3	気管支形成を伴う肺切除	43,500	⇒	<b>65,250</b>	<b>+50%</b>	3
	4	胸膜肺全摘	58,000	⇒	<b>87,000</b>	<b>+50%</b>	4
K514-2		<b>胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術</b>					K514-2
	1	リンパ節郭清を伴わないもの	41,000	⇒	<b>61,500</b>	<b>+50%</b>	1
	2	リンパ節郭清を伴うもの	58,000	⇒	<b>87,000</b>	<b>+50%</b>	2
K529		<b>食道悪性腫瘍手術(消化管再建手術を併施するもの)</b>					K529
	1	頸部、胸部、腹部の操作によるもの(胸腔鏡下によるものを含む。)	88,200	⇒	<b>113,900</b>	<b>+29%</b>	1
	2	胸部、腹部の操作によるもの	77,600	⇒	<b>97,770</b>	<b>+26%</b>	2
	3	腹部の操作によるもの	61,200	⇒	<b>69,840</b>	<b>+14%</b>	3
K552		<b>冠動脈、大動脈バイパス移植術</b>					K552
	1	1吻合のもの	51,100	⇒	<b>71,570</b>	<b>+40%</b>	1
	2	2吻合以上のもの	78,000	⇒	<b>85,880</b>	<b>+10%</b>	2
K554		<b>弁形成術</b>					K554
	1	1弁のもの	57,500	⇒	<b>79,860</b>	<b>+39%</b>	1
	2	2弁のもの	72,500	⇒	<b>93,170</b>	<b>+29%</b>	2
	3	3弁のもの	85,000	⇒	<b>106,480</b>	<b>+25%</b>	3
K555		<b>弁置換術</b>					K555
	1	1弁のもの	57,000	⇒	<b>85,500</b>	<b>+50%</b>	1
	2	2弁のもの	80,500	⇒	<b>100,200</b>	<b>+24%</b>	2
	3	3弁のもの	93,500	⇒	<b>114,510</b>	<b>+22%</b>	3
K655		<b>胃切除術</b>					K655
	1	単純切除術	20,700	⇒	<b>21,700</b>	<b>+5%</b>	1
	2	悪性腫瘍手術	42,600	⇒	<b>55,870</b>	<b>+31%</b>	2
K655-2		<b>腹腔鏡下胃切除術</b>					K655-2
	1	単純切除術	30,000	⇒	<b>30,000</b>	<b>+0%</b>	1
	2	悪性腫瘍手術	51,000	⇒	<b>62,360</b>	<b>+22%</b>	2

# 医科診療報酬点数表の一例

旧区分番号		新手術項目名	点数			上昇率	新区分番号	
			改正前		改正後			
K657	1	<b>胃全摘術</b> 単純全摘術	32,800	⇒	49,200	+50%	K657 1	
	2	悪性腫瘍手術	58,300	⇒	69,840	+20%		2
K657-2	1	<b>腹腔鏡下胃全摘術</b> 単純全摘術	41,900	⇒	58,300	+39%	K657-2 1	
	2	悪性腫瘍手術	69,100	⇒	74,830	+8%		2
K695	1	<b>肝切除術</b> 部分切除	21,500	⇒	27,950	+30%	K695 1	
	2	区域切除・亜区域切除	26,300	⇒	39,450	+50%		2
	3	葉切除	49,000	⇒	73,500	+50%		3
	4	拡大葉切除	64,700	⇒	97,050	+50%		4
	5	拡大葉切除に血行再建を併せて行う場合	80,700	⇒	97,770	+21%		5
		腹腔鏡下肝切除術 部分切除	-	⇒	50,600		K695-2 1	
	外側区域切除	-	⇒	62,100		2		
K703	1	<b>膵頭部腫瘍切除術</b> 膵頭十二指腸切除術の場合	55,200	⇒	69,840	+27%	K703 1	
	2	リンパ節・神経叢郭清等を伴う腫瘍切除術の場合又は十二指腸温存膵頭切除術の場合	66,000	⇒	83,810	+27%		2
	3	周辺臓器(胃、結腸、腎、副腎等)の合併切除を伴う腫瘍切除術の場合	72,500	⇒	83,810	+16%		3
	4	血行再建を伴う腫瘍切除術の場合	78,900	⇒	111,740	+42%		4
K740	1	<b>直腸切除・切断術</b> 切除術	27,000	⇒	40,500	+50%	K740 1	
	2	低位前方切除術	44,200	⇒	66,300	+50%		2
	3	超低位前方切除術(経肛門的結腸囊肛門吻合によるもの)	50,100	⇒	69,840	+39%		3
	4	切断術	50,100	⇒	75,150	+50%		4
K740-2	1	<b>腹腔鏡下直腸切除・切断術</b> 切除術	42,100	⇒	63,150	+50%	K740-2 1	
	2	低位前方切除術	53,400	⇒	77,780	+46%		2
	3	切断術	60,000	⇒	77,780	+30%		3
K803	1	<b>膀胱悪性腫瘍手術</b> 切除	20,700	⇒	22,450	+8%	K803 1	
	2	全摘(腸管等を利用して尿路変更を行わないもの)	34,300	⇒	51,450	+50%		2
	3	全摘(尿管S状結腸吻合を利用して尿路変更を行うもの)	54,300	⇒	69,840	+29%		3
	4	全摘(回腸又は結腸導管を利用して尿路変更を行うもの)	65,600	⇒	98,400	+50%		4
	5	全摘(代用膀胱を利用して尿路変更を行うもの)	69,000	⇒	103,500	+50%		5
	6	経尿道的手術	10,400	⇒	10,400	+0%		6
K843-2		<b>腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術</b>	45,300	⇒	67,950	+50%	K843-2	